

特別市の早期法制化に向けて、福田市長が 指定都市市長会を代表して、総務大臣に要請活動を行いました

特別市の早期法制化に向けて、福田 紀彦川崎市長が、指定都市市長会（全国20の指定都市市長で構成）を代表して、指定都市市長会「多様な大都市制度実現プロジェクト」での議論をとりまとめた報告書を手交し、総務大臣に対して要請活動を行いましたので、お知らせします。

1 実施時期 令和7年12月4日（木） 9時30分～9時45分

2 要請先 林 芳正 総務大臣
(場所：総務省 東京都千代田区霞が関2-1-2)

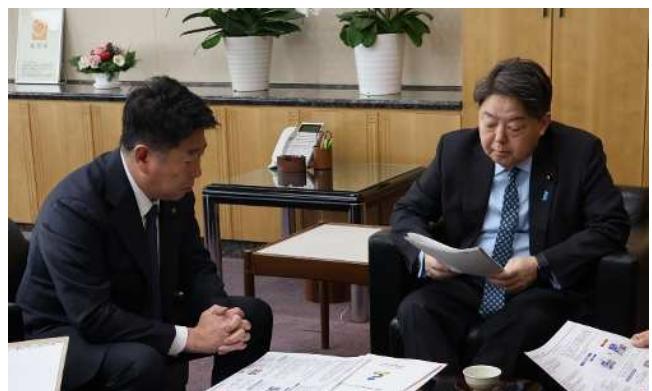
3 要請者 福田 紀彦 川崎市長
(指定都市市長会 多様な大都市制度実現プロジェクト 担当市長)

4 概要

指定都市市長会を代表して、福田川崎市長から、林総務大臣に別紙1のプロジェクト報告書を手交し、次期地方制度調査会において、特別市制度の法制化に向けた議論を加速させ、多様な大都市制度の早期実現を図るよう、要請を行いました。



左から林総務大臣、福田市長



大臣に対し内容を説明する福田市長

【問合せ先】

川崎市総務企画局都市政策部
地方分権・特別市推進担当 小林
電話：044-200-2475